

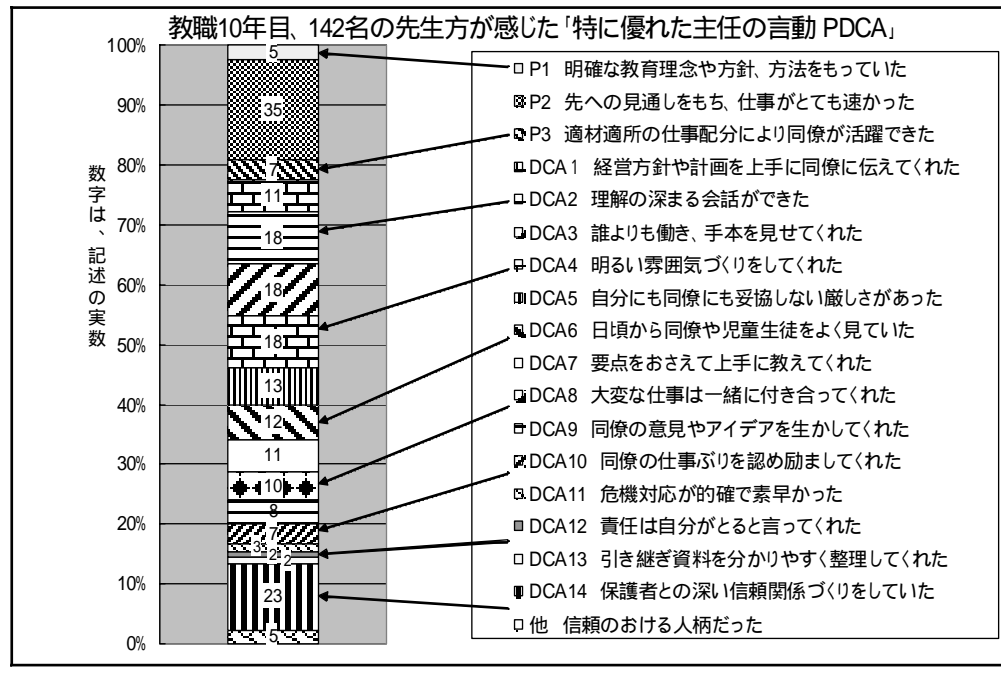
4 自身の職能成長を目指して中・長期的に自己啓発に努めたい

【人や組織に対する思い、願い】
 自分の職能伸長を目指すとともに、自分が優れた先輩の背中を見て育ってきたように、後輩が私の背中を見て成長できるような先輩（教頭や主任）でありたい。

【行動モデルを活用するメリット】
 活躍している教頭や主任の言動をもとに行動モデルを作成しましたので、手軽に自分に合った行動目標を設定することができます。

ステップ1 思い出に残る優れた主任さんは、どのような方でしたか

142名の教職10年目の教諭の方々に記述していただいた、**思い出に残る優れた主任さん**が見せていた言動をPDCA風にまとめました。思い出していただいた主任さんは、いずれの方も学校組織を動かす中心となる方々だと考えます。



ステップ2 自分らしく職能伸長したいものです

職能伸長を願う際、次の2点に配慮される方が多いのではないのでしょうか。

一人一人、教職員として「自分らしく職能伸長したい」と願う気持ちがあるのではないのでしょうか。

極めて多様で柔軟性を求められる教職員の多くの方々は、その時その時、立場や状況に応じて手本となる先輩の姿勢や言動を見ながら、学び、伸長してきたのではないのでしょうか。今後もこの教職員文化が続くのであれば、学ばせていただいた先輩へのお礼の気持ちを込めて、後輩の手本となる言動がとれるようになりたいものです。他に配慮したい点がありましたらまとめてみましょう。

ステップ3 行動モデルを選択、修正して行動目標をつくりましょう

自己啓発を行うには、**自身が心掛けたい言動を行動目標として設定**することをお勧めします。以下のような設定までの流れが考えられます。

配慮したい点を考慮しつつ、行動モデルの中から、自身の職能伸長につながるものを複数個、選びましょう。自身を取り巻く環境に応じて、行動モデルを修正したり、新しく作成することも可能です。

選んだ行動モデルをもとに、自己診断シートを作成し、自身の現在の状況について把握しましょう。

中・長期的に、自身をどの程度まで伸長させるか、見通しを立てましょう。

自己診断・行動シート

診断項目・行動目標 <small>(行動モデルを参考した、今後の実施したい行動)</small>	行動のポイント <small>(自身を啓発するための要点や自身との約束)</small>	現状 月 日	点検1 月 日	点検2 月 日	点検3 月 日
		4 3 2 1 □ □ □ □	4 3 2 1 □ □ □ □	4 3 2 1 □ □ □ □	4 3 2 1 □ □ □ □
		4 3 2 1 □ □ □ □	4 3 2 1 □ □ □ □	4 3 2 1 □ □ □ □	4 3 2 1 □ □ □ □
		4 3 2 1 □ □ □ □	4 3 2 1 □ □ □ □	4 3 2 1 □ □ □ □	4 3 2 1 □ □ □ □
		4 3 2 1 □ □ □ □	4 3 2 1 □ □ □ □	4 3 2 1 □ □ □ □	4 3 2 1 □ □ □ □
		4 3 2 1 □ □ □ □	4 3 2 1 □ □ □ □	4 3 2 1 □ □ □ □	4 3 2 1 □ □ □ □

確実にできている : 4 ←→ 1 : できていない

成果と課題